



YKK AP「外皮性能計算ソフト」24日から無償提供



YKK APは、2020年の省エネ基準適合義務化以降は利用必須となる「外皮性能計算ソフト」の無償提供を7月24日から始めた。同社ホームページを通じてダウンロードできる。ソフトは一般社団法人住宅性能評価・表示協会のソフトを基にカスタマイズしたもの。EXCEL形式で、平成25年省エネ基準クリアの判定に必要な外皮基準の判定(Ua値、 η_a 値)と、一次エネルギー消費量算定に必要な外皮性能(q値、mH値、mC値)を出力できる。外皮性能を計算する際のサッシ入力、同社の商品名を選択するだけで済み、文字入力の手間が省ける。入力から連動して申請書類の作成まで行える。

情報提供: 新建ハウジング

住宅リフォーム用トイレ「アメージュZトイレ(フチレス)」新発売



LIXILは、便器のフチ裏部分をなくし、お掃除のやすさが好評の「アメージュZ(フチレス)」に、リフォーム用の「アメージュZトイレ(フチレス)」を追加し、2015年8月3日より全国で発売します。「アメージュZ(フチレス)」は、特にお掃除しにくい部分の1つとして挙げられる「便器のフチ裏部分」をなくした「フチレス形状」のトイレです。2015年4月に新築用として発売以来、奥も手前も全周にわたってサッとひと拭きで簡単にお掃除ができることから、利用者の皆さまにご好評をいただいております。そこで今回、より多くのお客さまにご採用頂きたく、成長市場であるリフォーム向けとして新たに「アメージュZトイレ(フチレス)」をラインアップに追加しました。「アメージュZトイレ(フチレス)」は、便器交換の際に配慮しなければならないメーカーや便器シリーズごとに異なる排水位置について幅広く対応することで、ほとんどのトイレからの交換が可能となっています。これにより、大規模な工事をすることなく、1日で交換が完了するため、お客さまや施工業者さまの負担も少なく、簡単にお掃除ラクラクのトイレにすることができます。そのほか、洗浄水を鉢内のすみずみに行き渡らせる「フチレスまる洗い洗浄」や、便器外側の清掃性も向上させたシャープなフォルム、においの元となる菌を除菌し、においの発生を抑える「鉢内除菌」など、「アメージュZ(フチレス)」のトイレを長く快適にお使いいただくための商品特長をまるごと継承しています。

情報提供: LIXIL

内装タイル張り用接着剤「アイエコエコボンド SE-45」販売開始



アイ工業は、施工後の接着臭が気にならない、内装タイル張り用変成シリコン樹脂接着剤「アイエコエコボンド SE-45」の販売を開始しました。変成シリコン樹脂接着剤は、硬化した接着層が、強靱にして柔軟な性質をもつ、非常に安定したゴム状弾性体となるため、1.衝撃などの外的応力を吸収する、2.冷熱繰り返しによる被着材の膨張・収縮を緩和する、3.線膨張率の差が大きい異種材料の接着に適している、などの特長があることから、さまざまな建築資材や自動車・電気部品など幅広い分野で使用されています。当社は、内外装壁面向けタイル張り用変成シリコン樹脂接着剤として、「アイエコエコボンド SE-35」を提供していますが、屋内や浴室など、施工後に残存する臭気が気にされやすい場所での施工に適した接着剤の要望が増えていました。そしてこのたび、当社は、独自の樹脂設計技術を駆使することにより、「SE-35」の接着剤臭を残りにくくすることに成功、「アイエコエコボンド SE-45」の販売を開始しました。

情報提供: アイ工業

平成27年6月の住宅着工の動向について

平成27年6月の住宅着工戸数は88,118戸で、前年同月比で16.3%増となった。また、季節調整済年率換算値では103.3万戸(前月比13.4%増)となった。利用関係別にみると、実数値では、前年同月比で持家、貸家、分譲住宅ともに増となった。季節調整値でも、前月比で持家、貸家、分譲住宅ともに増となった。住宅着工の動向については、昨年4月の消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動もあって、前年同月比で減少が続いていたが、このところ前年同月比で4か月連続の増加となっている。なお、季節調整値でみると、18か月ぶりに100万戸を越す数字となった。住宅着工は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響が薄れ、持ち直していると思われる。反動減の影響が大きかった持家についても、2か月連続で増加となった。今般の経済対策等の効果が住宅着工に表れていると思われる。引き続き、今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。持家は前年同月比では2か月連続の増加(前年同月比7.2%増、季節調整値の前月比では9.5%増)。貸家は前年同月比では2か月連続の増加(前年同月比14.6%増、季節調整値の前月比では10.5%増)。分譲住宅は前年同月比では3か月連続の増加(前年同月比31.3%増、季節調整値の前月比では22.1%増)。分譲マンション前年同月比では3か月連続の増加(前年同月比82.8%増)。分譲一戸建住宅は前年同月比では14か月連続の減少(前年同月比2.9%減)。府県別では大阪 3,882戸(前年同月比19.2%↓)、兵庫 2,985戸(19.8%↑)、岡山 1,050戸(24.1%↑)、広島 923戸(8.1%↓)である。

情報提供: 国土交通省